令和７年度 第６回定例(９月)教育委員会議　会議録

令和７年度第６回定例教育委員会議が、令和７年９月 18 日(木)午後２時 00 分に役場第５会議室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時 55 分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 令和７年度第５回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第４ 教育長活動報告

第５　報告事項

報告１　第３回定例議会（９月）の結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

・令和７年猿払村一般会計補正予算（教育委員会関係）について

・行政報告について（浅茅野小学校統合に係る要望について）

第６ 審議事項

審議１　令和７年度全国学力・学習状況調査市町村別結果の掲載について・・・・了承

第７　活動計画 令和７年９月 19 日(金)～令和７年 10 月 23 日(木)までについて・・・ 承認

第８　協議事項

協議１　教育委員学校訪問の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

協議２　文化祭、文化祭作品展、少年の主張大会について・・・・・・・・・・・・・承認

協議３　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし

第 10　閉　会

午後２時 40 分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第６回定例(８月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	松浦隆史
	委員	榛澤弘章
	委員	小原裕美
〔欠席委員〕	教育長職務代理者	桧物誠
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	長屋篤
	給食センター所長	鈴木淳司

○阿部教育次長：案内の時間より早いんですが、今日、桧物さん欠席ということで報告受けてますので、今日出席予定の方揃いましたので、これより『第６回猿払村教育委員会議』を開催させていただきます。　まず、９月16日付で先日の定例議会において新たに小原裕美さん、教育委員ということで選任されましたので、今日初回の会議となりますので、よろしくお願いしたいと思います。

○小原委員　　：お願いします。

○阿部教育次長：松浦教育長、そして今日欠席の桧物委員さん、榛澤弘章委員さんです。この定例教育委員会議には、私、教育次長の阿部と教育次長補佐の長屋、そして給食センターの所長の鈴木で、今日ちょっと欠席しておりますけど、藤田教育指導員、元拓心中学校、鬼志別小学校の校長をやられてた方なので、ご存知かもしれませんが、基本このメンバーで定例の教育委員会議を実施しておりますので、お伝えしておきたいと思います。それでは、これより開催させていただきます。教育長よりご挨拶いたします。

○松浦教育長　：はい。皆様お忙しい中ありがとうございます。お疲れ様でございます。（割愛）本日から近野委員の後任としまして小原委員に出席いただいております。小原委員は浅茅野小学校の養護教諭を５年間務められたということで、教育委員には適任であるなというふうに考えているところでございます。どうぞよろしくお願いいたします。　村内各学校の新学期が始まりまして４週間目となっております。様々な行事が行われております。９月の４日から５日、これは村内小学校の合同修学旅行が実施されております。旭川に行きまして、動物園ですとか科学館の見学。そして染物ですとか陶芸、ガラス工芸など、そこから選択しての体験活動、こういうのが行われたようです。思い出に残る修学旅行になったということだと思います。そして、続いて６日の土曜日ですけれども、拓心中学校の体育祭でありました。

○松浦教育長　：７日の予定だったんですけども、雨予報だったために前日に変更の実施ということでした。私、初めて見たんですけども、準備運動ですね。どさん子体操、ご存じですか？

○榛澤委員　　：やってた？

○松浦教育長　：どさん子体操。クラークさんのポーズとかです。

○阿部教育次長：やってました。

○榛澤委員　　：忘れてるね。

○松浦教育長　：など、見せていただきました。拓心中出身の方はもうこの共通キーワードで皆さんご存じっていうことなので、伝統的な体操だっていうことがわかりました。さらにですね、実は、８月末ですけども、悪天候でですね、各学校に日課変更を連絡するという事案がございました。８月26、27日にかけてですね、大雨警報、洪水警報によりまして、知来別小、浜鬼志

別小、浅茅野小に避難所を設置しました。そして、給食センターの排水の不具合があって、27日の給食準備ができないかもしれないっていうことを判断して、前日、26日の夕方に給食止めますと、こういう連絡をしたところでございます。当日は給食なしということで、午前授業の対応をしていただいたっていうことがありました。10月に入りますと17から24日まで鬼小の学芸参観日。19日日曜日はですね、浜鬼小、浅茅野小、知来別小、同じ日が学芸会になってます。で、26日日曜日は拓心中の学校祭というような形になっております。

○松浦教育長　：運動会も全てお邪魔させていただいたんですけども、参観しに行ってこようかなというふうに思っています。3校同時なので、ちょっと瞬間移動しなきゃいけないかなと思ってますけども、行ってみたいと思います。教育委員会議の方、どうぞよろしくお願いします。

○阿部教育次長：はい。次第に沿って進めてまいりたいと思います。続いて、3番の『第5回議事録の承認』ということで、毎回この会議、録音させていただいて、議事録を起こして、ホームページにもアップしているんですけども、その前に一度出席の委員さんに内容の確認をいただいて署名をもらったものを議事録として公開させていただいております。今回、前回の部分ですので、榛澤委員さんに署名をいただいて、次回から小原委員にも署名をいただく形になろうかと思いますので。署名の方、榛澤委員、よろしくお願いしたいと思います。

≪委員署名≫

○阿部教育次長：この会議録なんですけども、基本的には喋った内容をそのまま文字起こしをして作成をするんですけども、その中で例えば、個人名だとかについては、分からないように消したりはしているんですけど、1度作成した後、会議の前に郵送で委員さんの方に郵便で送って内容の確認をいただいております。その後に今日のように署名をもらうという流れになっておりますので、次回以降よろしくお願いしたいと思います。それでは4番『活動報告』です。教育長よりよろしくお願いいたします。

○松浦教育長　：はい。資料1の方をご覧いただければと思います。8月22日から本日までの活動報告となっております。主なものだけを申し上げさせていただきます。8月25日の3段目、浜鬼志別小学校の当初人事面接ということで、浜鬼小をスタートに、9月11日、拓心中学校まで人事面談ということで、異動希望教員ですとか異動年限に達した教員と行わせていただきました。全体的に管外への異動希望というのが多い状況ではありますけども、家族と離れ離れになっていて、同居したいっていう気持ちですとか、1人暮らしをしている親の近くに行きたいと生活上の理由で移動をお願いしたいっていうようなことが多かったかなっていうふうに思っております。それぞれ理由があって希望を出されてるんだと思います。希望叶うといいなっていうところなんですけども、同じような希望の先生方っていうのは、宗谷管内だけじゃなくてですね、他の留萌、オホーツクと皆さん同じような思いでいますので、なかなか滑り込むでこう異動できるっていうのが難しいのかもしれないんですけども、なんとかお願いしていきたいなっていうふうに思っております。

○松浦教育長　：拓心中学校におきまして、1番下の段ですけども、部活動の検討会議が行われております。次長と補佐が出席なんですけども、各種少年団の代表の方ですとか保護者会の代表の方、中学校の管理職が出席しましてですね、今後の部活動の地域展開イメージ、ロードマップを共有しまして、令和9年度いっぱい、合ってますでしょうか？

○阿部教育次長：合っています。

○松浦教育長　：9年度いっぱいですね。9年度いっぱいまで、今の中1が卒業する時を期

限としまして、地域スポーツへの移行を目標とすることを確認したところであります。大丈夫ですね。

○阿部教育次長：はい。

○松浦教育長　：はい。イメージでですね、部活動を地域にやってもらうっていう、地域に部活動をずらすというような考えではなくてですね、社会教育、生涯スポーツっていうことで、小学生も中学生も大人もスポーツが続けられる地域環境にしていくと、こういう考えを確認したっていうところになっております。続きまして、9月1日です。この1日の週が知来別小学校に。8日の週に浜鬼志別小学校と浅茅野小学校。そして今週はですね、鬼志別小学校に教育大学の札幌校の学生がへき地体験の教育実習ということで来校しております。1週間の実習なんですけれども、最終日にはですね、私、最終日にお邪魔したところ、

○松浦教育長　：学生から子供たちにメッセージカードを送るですとか、学級の子供たちは寄せ書きをして、いい先生になってくださいみたいなことをやっているのを見ました。学生にとってはですね、先生になることへの思いが高まってたんじゃないかなっていうふうに思います。できれば猿払村に行きたいなっていうふうになってくれると嬉しいなって思ってます。あと、挨拶で申し上げていましたけども、9月4、5日で村内の合同修学旅行、小学校ですね。そして6日土曜日に拓心中学校の体育祭をしております。9月10日ですけれども、上の方ですね、鬼志別小学校に移動理科教室っていうことで、北海道立教育研究所のサイエンスカーが来校っていうかですね、来てですね、小学校の子どもたちに科学の勉強をということでした。私、定例議会中だったためにですね、お礼の挨拶にっていうような形で、少しの時間の参観しかできなかったんですけども、液体窒素によるマイナス196度の実験ですとか、そういうのをこう子供たちがもう本当に不思議っていう形で見てるのをですね、本当に理科に興味を持ってもらえればなというふうに思っているところです。定例議会の方ではですね、友好都市内灘町への交流事業の報告ですとか、浅茅野小学校の鬼志別小学校への統合に関する要望書が提出されましたということの報告を行ったところになります。私からの報告は以上になります。

○阿部教育次長：はい。それでは、続きまして、5番の『報告事項』説明させていただきます。資料2番、3枚ありますので、ご覧いただきたいと思います。先日の定例議会に提出させていただいた案件。前回の教育委員会議でも議題としておりましたが、そちらに間に合わなかったものだけとしておりますので、ご了承ください。まず、「補正予算案の関係」です。後ほど説明いたしますが、1番上ですが、学校適正配置審議会の委員開催経費ということで、委員報酬、費用弁償を計上しております。2段目の社会教育、スポーツ係の分野におきましては、今年、中央芸術学校公演ということで、例年小学校に集合して子どもたちが芸術鑑賞するという機会を年1回設けているんですけども、そちらの開催が、北海道警察の音楽隊の招聘により音楽演奏会を聞くという形を今年すでに実施したところなんですが、北海道警察の方から一切報酬、謝礼等はいただきませんということで、実際の開催の経費がかからなかったということで、こちらを減額としております。一方で、補助金の関係ですね。少年団などが全道大会に出場する際に補助金として支出をしているところなんですけども、元々この50万円、上の方の50万円の予算をちょっと少し先食いしながら執行していたんですけども、こちらを落として、かからないものは下げて、かかるものをきちんと精査してくださいということで予算を整理した内容となっております。3段目については、スポーツセンターの屋上の非常灯、ちょっとボールがぶつかったような状況で、天井の方にですねつい

てる。イメージとしては、停電になった時に点灯する小さな電気なんですけども、そちらが吊り下げ状態なんですけど、ちょっと曲がって脱落の危険性があるということで、足場を組まないと届かないということで、修繕する部分については一部なんですけども、箇所が高所であるということで、足場が相当かかっております。そういった修繕をちょっと緊急でしなければならないということで予算を計上させていただいております。で、1番下ですが報酬費、謝礼72万円。地域おこしインターン参加者謝礼の増ということで、こちら一体なんだということもあろうかと思いますので、ちょっと資料2の2で説明をさせていただきたいと思います。小原委員のちょっと耳に届いてるかどうかわかりませんが、今、3年ほど猿払村で公設塾というのを開設させていただいて、小中学生に週2回の塾形式での学習指導を実施しております。その中で、そのスタッフということで、この地域おこし協力隊という制度を使って募集をしたいということで、協定を結んでいる札幌教育大学とのお話の中で、ちょっとこんなことを考えていますっていうようなことを話をする中で、ぜひ、ちょっと興味のある学生がいますっていう好感触も得たというところもありまして、急遽、年度の途中ではあるんですけども、10月、11月、12月、この3ヶ月をかけて実際に募集して、休学中の学生をこう猿払村に3ヶ月ほど住んでいただいて、この公設塾のお手伝いをしてもらおうというような取り組みを実施したいということで予算計上させていただいて可決されているという内容となっております。この資料2の2がこの地域おこし協力隊インターンの募集要項なんですけども、募集する人が1名ということで、住宅についてはですね、村の方に実は移住体験住宅ということで、少し猿払村の居住をお試しできる、そんなような住居が1棟あるんですけども、そちらを3カ月間借りさせていただいて、そちらに実際に住んでもらい、公設塾のお手伝いをいただくということとなっております。この予算可決後に実は募集をすぐ開始したところ、興味を示してくれた方がいるということで、学生、札幌の大学の方からも聞いていたんですけども、早速1名の募集が実はもう届きまして、実現に至れそうだなということで考えております。実際には、この公設塾のお手伝いでしたり、昼間の時間にはですね、試験的な取り組みにはなるんですけども、鬼志別小学校、距離的にちょっと他の学校に行くのが難しいということで、歩いて帰れる鬼志別小学校に学校の補助的なお手伝いもちょっとお願いして実施をしてみようということでお話をしているところです。今の話は3番のところですね。各学校に支援員さんいるんですけども、そのもう1名という、プラスアルファにできればいいなと思ってるんですけども、この制度を活用して学生を1名猿払村に来ていただいて働いてもらおうという内容となっております。はい。こちらの方、

○阿部教育次長：来月以降ですね、このような取り組みをちょっと実施したいと考えておりますので、委員さんにもご承知おきいただければと思います。はい、「議会の関係」です。こちらの行政報告、ちょうど先日の定例教育委員会議の後に届いた内容となっております。小原委員が勤めていた学校ですので、最初の段階から悲しいニュースになってしまいますが、27日にPTA会長と校長先生が来庁いただきまして、統廃合に関する要望書ということが正式に提出をされたところです。内容については本年度入学児童は2名いたんですが、来年度はなしと。再来年度に1名入学予定者を最後に、その後全く見込みがないということで推計が出されております。この状況から考えて、この自主性、社会性を学校の中で育んでいくことが極めて難しくなるという状況を踏まえ、PTAですとか地域、浅茅野の自治会、台地の自治会ともに統廃合やむを得ないという見解で一致した

ということで、令和9年3月31日をもって統廃合し、閉校いただきたいということの要望書が出されたという内容となっております。また統合先には、すでに交流を実施している鬼志別小学校を希望するということなどの要望書が出されたという状況になっております。先ほど予算も計上したというところお伝えさせていただきましたが、この要望書の提出受理をもって決定ではなく、この学校適正配置審議会というものを開催いたしまして、学校の当該校PTAの方だけでなく他校のPTAでしたり、校長先生何名か入っていただいたり、また学校の識見を有する方にもご参画いただきながら審議会を開催し、この要望書の内容について審議するということで予定をしております。今後の予定では、10月早々にはこの適正配置審議会というのを開催をして、この内容について検討していきたいと考えております。可能であればと言いますか、令和9年3月31日ももう来年度末ということで、あまり時間的余裕がないということもありますので、この統合を是とするか非とするかというところの結論については、年内の12月定例議会には何らかの報告ができるよう進めていきたいということで考えているところです。以上が報告事項、議会の関係についてですが、報告とさせていただきます。今報告させていただいた中でご質問等ありましたら、まずここでお聞かせいただきたいと思いますが。よろしいですか。はい。ということで、議会の関係でしたが、そのように進めさせていただきたいと思います。『審議事項』6番、説明させていただきます。資料は3番になります。「令和7年度全国学力・学習状況調査市町村別結果の掲載について」ということで、こちら何かというとこなんですけど、毎年全国の市町村の全学校で実施しております全国学力・学習状況調査、今年4月の18日だったかなと思うんですけども、中学校3年生と小学校6年生がこの学力調査に取り組んでおりまして、その市町村別の結果を公表するということに対して市町村で同意しますかということの回答になります。うちの子供たちの成績をこう比較されたくないということで同意しないという方向もあるんですけども、基本的にこの179の北海道の市町村全てこう、うちの町の結果はこうでしたということをですね、ホームページでこう見て取れるように公表する流れとなっておりますので、こちらにも書いておりますが、決定にあたり、猿払村の校長会にもご意見を伺いながら、やむを得ないでしょうと、同意していきましょうということで、こちらの公表の回答について、教育委員会の決定ということで同意をさせていただきたいということで考えております。こちら公表する内容のものできましたらこの会議の中でも報告させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。はい。それでは、『活動計画』と『協議事項』関連するので、併せて資料4番と次第を一緒にご覧いただければと思います。資料4番、当面の予定、計画をお伝えさせていただきます。主なものだけご説明させていただきます。9月26日14時からなんですが、猿払村学校教育研修ということで、教育委員会主催で、主に学校の管理職の方にいた参集だいてですね、先日の議会の方でも先生方の研修をもっと充実していただきたいというご意見もいただいたことを受けまして、教育委員会主催で教育大学旭川校の教授の方をお呼びして、この学校教育に資する研修会を実施したいということで考えております。9月29日、10月の2日、それと10月の浜鬼志別小学校…、ちょっと見つけられないんですけども、すいません。10月が来年度の就学児童の知能検査、またその後には健康診断等も実施されますが、来年度、浅茅野小学校には入学児童がいないということもありまして、3校で9月29日の知来別小学校を皮切りに就学児知能検査を実施する予定となっております。飛びまして社会教育の

事業で小さな少人数 10 人程度の方が集まれる講座を何度か実施しておりますが、10 月 7 日には体験講座、パン作り教室ということで回覧の方でも住民周知させていただいておりますが、実施を予定しております。飛びまして、10 月 17 日、石川県の内灘町という町があるんですが、猿払村と友好都市提携を結んでおりまして年に 1 回、お互いの食材を使った給食を両町村、同じメニューを作ってですね、同じ日に一緒にこのお互いの地元食材を使った給食を共に食べるという事業を行っております。その中で、今これ準備中ですが、猿払村と内灘町の学校 1 校ずつオンラインで繋いでお互いの意見交換、給食の感想などを含めた交流を実施する予定としております。先ほどの教育長の挨拶にもありましたが、10 月 17 日学芸参観日、鬼志別小学校、10 月 24 日までということになっております。鬼志別小学校学年ごとに参観日と学習の発表を 1 日ずつ、今日は 6 年生、明日は 5 年生というような形で、1 週間かけて学芸参観日ということで従来の学芸会を実施しております。10 月 19 日には、知来別小学校と浅茅野小学校で学芸会が実施されます。で、浜鬼志別小学校は、学習発表会ということで前を変えておりますが、従来の学芸会のような行事を実施する予定となっております。日曜日に実施する関係上 10 月 20 日、3 校が振替休業という形になりますが、鬼志別小学校は平常日のおそらく午後から実施するということになりますので、振替休業はないということになります。10 月 22 日には、こちらも社会教育・スポーツの事業ですが、バランスボール教室ということで、村民の方に運動していただく機会の提供ということで、この日バランスボールの指導されてる方、講師陣をお呼びして、教室を実施する予定となっております。10 月 23 日には、年間の計画させていただいてる予定のとおり、定例教育委員会議ということで実施をさせていただきたいと思っております。で、ちょっとすいません、飛びましたが、9 月 29 日、宗谷管内の市町村教育委員研修会ということで、利尻町で 29 日、30 日、1 泊 2 日での日程で管内の研修会が開催されます。毎年、市町村持ち回りで実施をしております。今年が利尻町ということで、泊まりが必須になってしまいますので、教育長と私と榛澤委員さんに参加することとなっております。来年度が実は猿払村が輪番にあたっておりまして、猿払村でこの研修会が開催されるということになりますので、その準備ではないですけど、どのようにされているのかなということも把握しておく必要があるなと思って、オンライン出席ということも実は今できるんですけども、ちょっと現地に行ってしっかり研修を受けていきたいということで考えております。来年は地元開催ということですので、委員さんにも来年はぜひ参加いただきたいなと思っているところです。こちらが当面、来月の教育委員会議までの予定となっております。はい。そして、協議事項 3 番については、「次回の会議の開催について」ということになりますが、協議の 1 番です。「教育委員学校訪問の実施について」ということで、次第の方をご覧いただきたいと思いますが、春に 1 度、実施を 1 回しておりますが、年間 2 回程度の教育委員学校訪問を実施をしております。今年の 2 回目として、11 月頃に実施したいということで考えております。日にちなんですけども、まだ詳しい日にちは調整後となりますけども、皆さん、委員さんが生業を持たれているというところで、なるべく何日もこの用務で潰さないようにということを配慮して、1 日は教育委員学校訪問が終わった後にそのまま教育委員会議ができるような日を設定させていただいて、どうしても 4 校 1 日で回りきれないという部分がありますので、それぞれ前後どちらかの 1 日の 2 日間で予定をしたいなと思っております。1 日は 11 月 20 日で、11 月 19 日もしくは 11 月 21 日というような形でち

ょっと予定をさせていただきたいと考えておりますので、また改めて日程調整後に、来月の教育委員会議の中ではこのように実施をしたいということで提案をさせていただきたいと考えております。よろしくお願いいたします。2番目です。資料5、こちら3つありますのでご覧いただきたいと思います。「文化行事の関係の今年度の内容について」このように計画をしたいということをご説明させていただきたいと思います。文化祭開催要項ということで、この文化の日、11月3日ですけども、その直近の土日に催しを実施しております。11月8、9日に書道、絵画、写真、短歌、手芸、陶芸、その他の作品点を実施をしたいということで考えております。こちらには、この資料5の2の小中学生書道、絵画展も合わせて実施をするということで、一般の方でしたりサークル等の団体の方も出店、出品いただく場面を設けております。今年の開催の予定をちょっとご覧いただきたいということで提案させていただきました。農村環境改善センターということで、スポーツセンターの小さな体育館の方になりますが、生活改善センターがもう使えなくなってしまいましたので、3年前からこちらに会場を移して実施をしております。毎年、榛澤委員さんにもし出品をいただいておりましたので、ぜひちょっとこちらをご覧いただいて、またご準備、ご計画いただければと思っております。小中学生の書道、絵画展の開催要項については、このように、小中学生の学校で取り組んだ作品をこちらの文化祭の中で展示することとしております。資料5の3ですけども、この11月8日の前日に、こちらの文化関係の行事ということで、少年の主張大会というものを開催しております。期日については11月7日ということで、コロナの時に一度中止をしまして、その翌年になんとか再開をしようということで、各学校オンラインでつないで実施をするというスタイルに切り替えまして、コロナ終わったんですけども、各学校で移動なく自校でできるという利点と、また、どうしても集合で開催してしまうと、発表者以外の子どもたちはなかなかその主張者の主張を聞くことが難しいということもありまして、授業の1時間ちょっと使わせていただいているんですけども、各学校で会場を設けていただいて、発表する方はzoomで参加して発表し、他の学校はそれを画面を通して聞くという形で実施をしております。こちらの会議室を審査会場として、審査員の方にもそちらのモニターで視聴者の発表を聞いて、審査をしてもらって、最優秀・優秀を決めるということで取り組んでおります。今年度もこの形で実施をしたいということで考えております。はい。こちら3つが文化関係の行事の取り組みとなります。そして10月23日ですね、木曜日に次回の教育委員会議を開催させていただきたいということを合わせてご提案させていただきます。はい。駆け足の説明となってしまいましたが協議事項3点について、もし次回の会議のちょっと日程不都合があるという部分もありましたら含めてお聞かせいただければと思いますが、小原さん年間予定と変えてないので大丈夫そうですかね。

○小原委員　　：はい、大丈夫です。
○阿部教育次長：榛澤さん、大丈夫そうですかね。
○榛澤委員　　：はい。
○阿部教育次長：はい。じゃあ、榛澤さんは9月29日の利尻よろしくお願いしたいというところで。全体を通して質疑等をお受けしたいと思いますが、小原さん初回なので、一方的な説明になってしまったんですけども、だいたいこう、毎月ネタが変わるものをちょっとこのように説明をさせていただいてというところで、ぜひ、ちょっとこの部分聞いてみたいだとか、それに限ったことでもなく、学校の現在の状況だとかも含めて質問いただい

ても大丈夫なので、ぜひ遠慮なくご発言いただければと思っております。
○阿部教育次長：今回の会議は内容多くはないんですけど。多い時は結構まだ倍ぐらいになる時もあります。はい。今回このような会議の内容となります。よろしいでしょうか。
○松浦教育長　：せっかく初めてなので、何かいっぱい話される場面を作ったほうが。
○阿部教育次長：そうですね。なんでしょう、会議の内容の感想でもいいんです。浅茅野小学校の関係もありましたし、如何でしょうか。
○小原委員　　：コロナ禍を機に、多分きっと教育現場はガラッと変わったのかなっていうふうに感じておりまして、微力ながらではありますけれども、子供たちが安全に楽しく学校生活が送れるように、あとは、教育に関わる教職員の方々や職員の人たちが気持ちよく働けるように努めていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
○阿部教育次長：ありがとうございます。よろしくお願いします。はい、そうですね。11月には学校訪問もありますし。浅茅野小学校にも久々にいかれることと思います。その時からでは、○○さんぐらいですか。今いる方では。
○小原委員　　：○○さんだけですね。
○阿部教育次長：○○さんだけですよね。
○小原委員　　：そうですね。きっとガラッと変わっています
○阿部教育次長：校舎そのままですので、とても懐かしいんじゃないかなと思います。では、一旦。それでは会議終了してよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。じゃあ、これにて会議を終了させていただきます。ありがとうございました。
○全員　　：ありがとうございました。

≪終了≫